

事業番号	06 05 02	事業改善シート（令和元年度実施事業分） 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	自然公園事業	部局	環境部	課・室	自然保護課
		実施期間	S33 ~	E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）					
8つの重点目標	4. 観光消費額				
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり				
	4-5 地球環境への貢献				



## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	<b>【現 状】</b>
	○自然公園を自然資源として有効利用を図るため、魅力ある自然公園づくりを目指し、保護とのバランスを考慮しつつ地方創生に資するような利用促進に向けた取組みを進める必要がある。
	○世界水準の山岳高原観光地づくりに向け、自然公園内において重要な役割を持つ登山道をはじめとする施設整備を早急に進める必要がある。
	<b>【目指す姿】</b> 県内の自然公園がもつ美しく豊かな自然環境や風致景観を保全するとともに、その魅力を広く発信し、自然公園を満喫するために国内外から多くの人々が繰り返し訪れる。
	<b>【実施内容】</b> 自然公園管理、登山道等施設整備 など

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)	H30年度	R1年度	
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値				達成状況
1	自然公園利用者数	3,676万人	3,706万人 ↗	3,819万人 ↗	3,691万人	達成	前年度繰越	50,230	93,408
							現計予算	236,857	228,466
							合計(A)	287,087	321,874
							うち一般財源	82,081	89,772
2	登山道の要整備箇所 の解消数(累計)	143箇所	213箇所 ↗	283箇所 ↗	283箇所	達成	決算額(B)	188,258	194,999
							職員数(人)	13.9	13.9
3	環境配慮型トイレ の整理率	80%	82.7% ↗	83.4% ↗	84%	未達成			
4									

成果指標 設定理由	<p>①自然公園を訪れる人の指標として自然公園利用者数を成果指標に設定(目標値:第四次長野県環境基本計画による)</p> <p>②平成25年度に全国に先駆けて実施した登山道等一斉調査及び平成29年度に実施した追加調査により、施設損傷箇所、荒廃箇所等の全県下の要整備箇所は493箇所となっていることから解消数を成果指標に設定(目標値:第四次長野県環境基本計画による)</p> <p>③自然公園内の環境配慮型トイレへの整備率を成果指標に設定(目標値:第四次長野県環境基本計画による)</p>
--------------	---

達成状況 の分析	<p>①適切な自然公園の管理や登山道をはじめとする施設整備等の魅力向上を図る取組により、利用が促進され、目標を達成。</p> <p>②長野県登山安全条例に基づき、本県の豊かな山岳環境を保全し、安全登山の実現に向けて、登山道整備を支援することにより、目標を達成。令和2年度からは、自然災害により被災した登山道の早期復旧を支援する補助制度を設けた。</p> <p>③県立自然公園整備支援事業により避難小屋トイレを整備するなど整備率は向上しているものの、事業を断念した山小屋があったため、僅かに目標に達しなかった。補助制度の継続を国に要望し、引き続き、山小屋トイレの環境配慮型改修により山岳環境の保全に努めていく。</p>
-------------	--

主な取組	○中央アルプス国定公園の指定(令和2年3月) 中央アルプス国定公園の指定を契機に、自然環境の保全及び公園利用の推進を図るため、気運の醸成を図るとともに施設整備を行う市町村を重点支援。	
	○県立自然公園の協働型管理運営体制の構築 地域の意向を反映した公園管理を目指し、全ての県立自然公園に地元関係者等で構成される「地域会議」を設置。	
	○自然災害への対応(令和元年10月発生台風19号など) 従来の登山道整備に加え、令和2年度から「登山道災害復旧支援事業」を新設し、自然災害により被災した登山道について市町村等による早期復旧を支援。	
	○御岳県立公園の御嶽山ビジターセンター整備基本計画の策定(令和2年3月) 自然公園利用者や登山者への情報提供及び学習拠点とするため、御嶽山ビジターセンターを整備し、御岳県立公園の利用推進を図る。 また、再生可能エネルギー・蓄電池を整備し、自然公園施設のRE100を推進。	

## 2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	インバウンドを含めた自然公園利用者数の増加など自然公園を取り巻く自然的・社会的環境変化に起因する問題の把握と、各地域の実情に応じた公園管理や施設整備など、きめ細やかな対応策の検討が課題である。	各公園・地域の実情に応じた公園管理や施設整備を進めるため、保護団体や山小屋事業者、市町村等の地域関係者との協働により、公園計画の変更や環境に配慮した施設整備等に取り組む。

事業名	自然公園事業	部局	環境部	課・室	自然保護課
-----	--------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	自然公園管理事業費	34,231 千円	34,949 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	自然保護センター管理運営事業	委託	霧ヶ峰自然保護センターの直営管理を実施 乗鞍、美ヶ原、志賀高原の自然保護センターの管理を市町村へ委託（2市町）
2	自然保護センター緊急修繕	直接	優先度の高い箇所の修繕を実施（4箇所）
3	信州ネイチャーセンター構築事業	直接	霧ヶ峰自然保護センターの機能強化として、施設内にFree Wi-Fi導入するとともに、周辺園地に電気柵を設置
		委託	エコツーリズムガイドを育成するための研修会を開催した。【委託先：（特非）日本エコツーリズム協会】
4	国定公園等自然環境保全対策事業	直接	八ヶ岳中信高原国定公園（美ヶ原）で公園管理員を配置し、植生被害対策などを実施（7月～10月）
5	自然保護レンジャー研修会経費	直接	レンジャー研修会を長野、松本合庁にて実施した。 （合計135名が参加）
6	美ヶ原台上施設管理	直接	公園管理に必要な資材等の物置場などで使用している敷地の借地料の支払
		委託	美ヶ原高原の給水確保のための給水施設の管理を委託【委託先：美ヶ原牧場畜産農業協同組合】
7	魅力ある自然公園づくり事業 公園計画作成委託費	委託	塩嶺王城県立公園の公園計画の更新を実施した。【委託先：日本工営（株）】
8	魅力ある自然公園づくり事業 地域会議開催経費	直接	県立自然公園の協働型管理運営のための地域会議を開催した。（御岳2回、三峰川1回、塩嶺王城1回、天竜小渋1回）
9	魅力ある自然公園づくり事業 県立自然公園魅力発見事業	委託	地域の魅力を再発見するため、県立自然公園の持つポテンシャルや新たな活用方法を有識者から外部の視点で提言を受けた。【委託先：（株）マガジンハウス】
10	中央アルプス国定公園指定記念事業	負担金	国定公園の魅力を発信し、自然環境保全・利用推進を図るための実行委員会への負担金【実行委員会の開催数2回】
11	各種負担金	負担金	上高地地区、乗鞍岳地区等の自然環境の保全、利用の適正化と安全確保を図るため、各協議会の活動に負担金を支払い（7団体）

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
2	自然公園施設整備事業費	154,027 千円	160,050 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	自然公園施設等整備事業 県有施設修繕	直接	・自然公園内の県有施設（歩道等）整備を実施（2路線） ・施設利用環境整備
2	自然環境整備支援事業補 助金	補助金	国立、国定公園内の市町村管理自然公園施設の改修及び長距離自然歩 道施設の改修への補助(14箇所)
3	県立自然公園整備支援事 業補助金	補助金	・県立自然公園内の市町村及び山小屋事業者が管理する歩道及びトイ レの改修への補助（2箇所）
4	民間との協働による山岳 環境保全事業補助金	補助金	・自然公園内で市町村等が管理する自然公園施設の改修等への補助 （7箇所） ・山小屋事業者が行う自然公園内の登山道維持管理への補助（2箇 所）
5	登山道等緊急整備支援事 業補助金	補助金	山岳関係者で将来像を共有した登山道整備に対する支援（9路線）
6	登山道等緊急整備支援事 業	直接	山域ごとの取組や課題等の共有を図る山岳環境連絡会の実施（2回開 催）